

ちぬ

CHINU

Vol.
53

【巻頭特集】 100 周年プロジェクト対談

Vol. 1 西尾 一実 × 細川 明雄

100
NAMISHO
GAKUEN
100th Anniversary



Contents

ようこそ、浪商学園へ！
平成 30 年度 新採用者の紹介
組織風土改革プロジェクト平成 29 年度の取り組み
平成 29 年度事業報告書



100th Anniversary projects Interview

100周年記念プロジェクト対談

西尾 一実 × 細川 明雄

浪商学園
法人本部長(常務理事)

浪商学園
法人事務局長

浪商学園が創立100周年を迎える2021年11月まで3年余りとなりました。それに関連する記念のプロジェクトも本格的にスタートしています。創立以来の歴史を振り返りながら、学園をどのように発展させていくのか。100周年記念委員会の統括責任者の西尾一実・法人本部長(常務理事)と細川明雄・法人事務局長に語っていただきました。(司会は、石川朋広・企画室室長)

「100周年という節目には、 一生に一度しか出会えない」

年は浪商高校の100年ですし、浪商中学は2019年に50周年を迎えます。両校OBでもある西尾常務理事はどのような思い、期待を抱いておられますか。

—— 昨年度から100周年記念委員会が発足しました。

細川 昨年度においては、100周年記念委員会(学内関係者11人で構成)はこれまで3回開催されました。開学記念日の11月15日に学校法人浪商学園ホームページと100周年記念サイトを開設しました。また、今年度は募金委員会、記念式典委員会、記念誌発行委員会を立ち上げます。今年度に入ってから活動としては、浪商中学・高校では、イベント第一弾ともいえる100周年記念館の竣工式と、5月10日に関係各位をお招きして、お披露目会を開催しました。幼稚園は今年度、開園70周年を迎えます。100周年記念事業の一環として、11月24日(土)に関係各位をお招きして70周年記念式典を開催し、2019年3月に記念誌の発行を予定しています。

西尾 100周年に向けての学内の機運をどう盛り上げていくのがいまの課題ですね。

—— 100周年以降の学園のビジョンや方針について外部の有識者からご意見をいただく「NEXT100構想有識者会議」が昨年7月に発足しました。これまで3回開かれていますが、どのような意見が出ていますか。

西尾 100周年という節目は、私達にとって一生に一度しか出会えません。学園の次のビジョン、ミッションをどう作りあげていくのか。学外の教育関係者やマスコミ業界をはじめ各分野でご活躍の方々に加わってもらい、学内からは出てこないような斬新なアイデアやこれからの社会の考え方などをうかがっています。学園内の人間からは出てこないようなアイデアや、実に多彩で率直な意見が出され、学園の強みとはなにかについても真剣に議論を重ねています。

—— 次に各設置校についてお聞きします。浪商学園の100

西尾 中高のOB、OGからは、浪商は、やはり野球ですよ、という期待が大きいですね。牛島(和彦、元中日ドラゴンズ投手、元横浜ベイスターズ監督)一香川(伸行、愛称ドカベン、元福岡ダイエーホークス選手)のバッテリーが大活躍したころ、全国的な注目を集めました。100周年に野球部の甲子園出場を期待したいですね。卒業生のみならず世間の関心の的になりますから。そうなれば浪商伝統の人間教育の上に進学実績をあげるよう改革している先生方や生徒の取り組みが、更に評価してもらえんと思います。長い伝統を築いてこられた先人に感謝しながら、教職員一丸となり、新しい風を吹かせてほしいと思います。

—— 浪商中学校はいかがですか。

西尾 設立当初からの少人数制を活かし個性をみがいてきました。更に一つ上の文武両道を追求していくことで6年一貫の基盤ができるのではないのでしょうか。

細川 100周年記念館のエントランスに浪商中学・高校の輝かしい歴史を物語る多くのトロフィーやチャンピオンフラッグが展示されています。在校生も誇りに思い、いい教育効果が、期待されるのではないかと思います。

—— 大阪青凌中学・高校は2020年4月の島本町移転にむけて、今年2月に起工式が行われました。

西尾 北摂は大阪府内でも教育熱の高いところですよ。新校舎へのアクセスもよくなります。教員は若い集団で、どんな教育を創造していくか、熱意をもって取り組んでおり、大きな期待を抱いています。進学校としての基盤を確立し、大きな光を放ってほしいですね。

—— 今年度からの新入生には全員、iPad Proを導入し、新しい教育に取り組んでいます。

西尾 これから社会がどうなるのか、まったく不確定です。課題発見型のカリキュラムをつくり、iPadをつかってプレゼンテーション能力を育て、単に答えを探すのではなく、自分の考えをどう伝えるのかに力点を置く教育を実践されています。

細川 私は、今までほとんどの期間、大学の事務局に在籍していました。ですので、移転を実感として捉えきれていませんでした。法人に異動して学園の青凌新校地移転への熱い思いをひしひしと感じました。ようやく、北摂の並み居る有名校と同じスタートラインに立てて、生徒募集、確保は大変でしょうが、やりがいがあるのではないのでしょうか。

西尾 北摂地区には進学校はたくさんあります。青凌中学・高校の実績はまだ、そこまでは行っていません。ブレイクスルーする数字を出すことで進学校の評価を得て欲しいです。

—— 幼稚園は今年創立70周年を迎え11月に記念イベントを開きます。少子化の中で、イマージョンクラスは入園児を抽選するほどの人気。標準クラスも定員を増やしています。

西尾 毎週月曜日には、園外保育として自然に親しむ機会を設け、体育大系列の幼稚園としてそのノウハウを生かしています。また茶道など日本文化にふれることで礼儀作法を身につけることができ、制服が70年間変わっていないことに象徴されているように、設立当初からの保育が保護者から支持されています。

英語を活用した保育カリキュラムについても日本児童英語教育学会で発表し、物語のなかで自然と英文法を習得できるように工夫していることが高く評価されています。3歳～5歳の間だけでなく、2歳からのプレ教育、小学校入学後のアフタースクールは小中学校への継続性もあります。また、英語を通して異文化理解も自然な形で進み好評を得ています。このように伝統の上に改革を推し進める先生方の努力に敬服しています。

細川 14年後の2032年には、18歳人口が100万人を切ると言われています。今の3歳児がその年代にあたり、幼稚園はまさしくその少子化の最前線です。70年の歴史を継承しつつ先進的な取り組みをされている、教職員の皆さんの園児獲得に向けての努力には、頭が下がる思いです。創意工夫と言ったところで、見習うべきところがたくさんあると思います。

—— 学園の柱である大学の取り組みについて伺います。4月からスポーツ局が発足し、学生募集戦略会議やブランディングプロジェクトなど複数のプロジェクトが進行中です。学園100年の2021年までには2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西など大きなスポーツイベントが続きます。

細川 女子ハンドボール部が、現在インカレ5連覇中です。大学女子ハンド界では、まさしく向かうところ敵なしです。昨年度の東アジアU-22ハンドボール選手権の日本代表や世界選手権代表のおりひめジャパンに多くの大体大生とOGが選出されています。東京オリンピックでも多くの大体大生とOGが選出されることを願っています。

また、オリンピックの前年のラグビーワールドカップ、100周年を迎える2021年には、ワールドマスターズゲームズ2021関西が開催されます。これらの世界的なスポーツイベントが大体大にも良い影響があると思っています。

大学においては、2015年の創立50周年の際に10年先を見据えて、大体大ビジョン2024「大体大力、新しい時代を切り拓く」を公表しました。このビジョンは新たな知を構築する「研究ビジョン」、リーダーシップを備えた人材を育成する「教育ビジョン」、地域社会の活性化の貢献や世界で活躍するアスリートや指導者を育成・サポートする「拠点づくりビジョン」の3つのビジョンとそれぞれビジョンを実現すべく重点施策で構成されています。

また、このビジョンの具体化を促進するDASH (Daitaidai Athlete Support & High Performance) プロジェクトが動いています。今年度は、スポーツ局も立ち上がりました。100周年に向けて大きく羽ばたくステップの年と捉えています。

西尾 オリンピックだけでなく、ようやく光が当てられてきたパラリンピックにも指導者、支援者として貢献できればいいなと思います。教育学部も今年度完成年度を迎えますが、教員採用試験で、1期生たちがどのように巣立っていくか、大いに期待しています。100周年に向けて教職員みんなで課題を共有し、ワクワクしながら展開していきたいですね。卒業生とも連携しながら、100周年を祝う幸せをみんなで感じましょう。

「100周年に向けて大きく羽ばたくステップの年と捉えています」

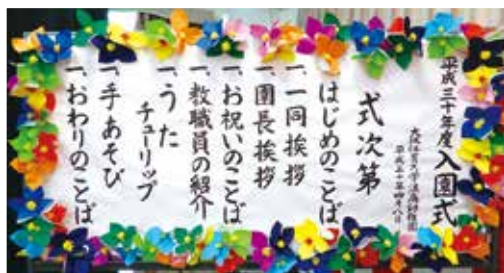


Entrance ceremony 100th Anniversary projects NEWS

ようこそ、浪商学園へ！

平成30年4月浪商学園に新たに大学院30名、大学705名、浪商高校254名、浪商中学36名、青凌高校297名、青凌中学校20名、幼稚園122名の学生・生徒・園児を迎え、希望を胸に新生活をスタートさせました。

目標に向かって進む皆さんを、教職員一同、全力でサポートします。



平成30年度 新採用者紹介 (平成30年5月1日現在)

●法人事務局

財務部係長【施設担当】
桑田 昌文
くわた まさふみ

財務部【財務担当】
角村 祥代
すみむら さちよ

財務部【情報通信担当】
川内 裕輝
かわうち ゆうき

総務部
吉田 菜津美
よしだ なつみ

●大阪体育大学

体育学部 准教授
中尾 豊喜
なかお とよき

キャリア支援部
高津 真人
たかつ まさと

入試・広報部
小崎 智輝
こざき ともあき

教職支援センター専門職員
吉村 実
よしむら みのる

●大阪体育大学浪商中学校・高等学校

中学校 副校長
恩塚 千代
おんづか ちよ

常勤講師
大原 竜雄
おおはら たつお

常勤講師
神牧 孝幸
かみまき たかゆき

入試対策室
柴崎 一也
しばさき かずや

常勤講師
曾我部 順平
そがべ じゅんぺい

常勤講師
中谷 峻
なかたに りょう

常勤講師
栗栖 康輔
くりす こうすけ

●大阪青凌中学校・高等学校

教諭
田邊 啓太
たなべ けいた

教諭
永井 茜
ながい あかね

常勤講師
安川 舞
やすかわ まい

常勤講師
釘尾 拓矢
くぎお たくや

常勤講師
新田 裕之
にった ひろゆき

英会話アシスタント教員
Lee Annette
リー・アネット

入試広報部
人見 亨
ひとみ とおる

常勤講師
古本 莉彩
ふるもと りさ

常勤講師
中西 彩乃
なかにし あやの

常勤講師
盛本 幸佑
もりもと こうすけ

常勤講師
石本 萌梧
いしもと ほうご

常勤講師
植田 大生
うえた だいき

事務室
道岸 亜紀
みちぎし あき

●大阪体育大学浪商幼稚園

イメージ教員
鈴木 ヒービン
すずき ヒービン

イメージインテナーアシスタント
藤村 夕美絵
ふじむら ゆみえ

組織風土改革プロジェクト 平成 29 年度の取り組み

GUIDELINES FOR ACTION

プロジェクトでは、「建学の精神」に基づき浪商学園職員としてのあるべき姿「事務職員行動指針」を平成 28 年度に明文化しました。平成 29 年度は「行動指針」を体现するための具体的な取り組み項目を策定し、推進リーダーのもと各部署において取り組みをスタートしました。プロジェクト発足時に理事長が話されていた「全職員が無意識で学園のあるべき方針に向かって取り組む理想的な風土」実現のため、平成 30 年度も引き続き具体的な取り組みを推進し、全職員が積極的に取り組める環境づくりを行っていきます。

〈平成 29 年度メンバーより〉

管理職会議でのプレゼンは貴重な経験でした。短い時間にどれだけの内容を盛り込み、どう表現するか、メンバーとも積極的に意見交換し、当日に臨みました。会議は勉強になることばかりで、良い機会を与えていただいたと感謝しております。ありがとうございました。引き続きプロジェクトメンバーとして活動いたしますが、行動指針がより一層学園に浸透するよう、今年度も精一杯取り組んでまいります。ご協力よろしくお願いたします。

(法人総務部企画室担当 池田美保)

初年度プロジェクトメンバーの行動指針に対する熱い思いを引継ぎ、メンバー 2 年目としての任命を受け、今年度は具体的な取り組みをスタートすることができました。2 年間のプロジェクトを通して、学園が良い方向へ向かうためにどうしたら良いのか、一生懸命考えメンバーと議論するにつれて、私自身の学園に対する愛情も深くなりました。引き続き、働きやすいと感じる職場となるよう風土改革に取り組んでいきたいと思ひます。

(法人総務部人事給与担当 大住美香)

プロジェクトでは一年間の活動を通して、行動指針に沿った 4 つの取り組みを提案・実施いたしました。その過程において、様々な部署の方々と何度も議論を重ねたことや、管理職会議でプレゼンをさせていただいたことは、大変良い経験となりました。ありがとうございました。残念ながら、平成 30 年度のメンバーからは外れてしまいましたが、プロジェクト経験者として協力は惜しみませんので、学園の風土がより良くなるよう、全員で取り組んでいきましょう！

(法人総務部人事給与担当 中辻由幸)

浪商学園は働きやすい職場でしょうか。答えは人それぞれだと思いますが、共通して言えることは、一人ひとりが学園を担う一員であり、立場の違いこそあれ、学園を変えていく権利と責任は平等である、ということではないでしょうか。「誰かが」ではなく「先ずは自分から」。当たり前のことですが、プロジェクトを通して、改めてそのことを実感させていただいた 1 年でした。メンバーも変わり、また気持ち新たに取り組んでまいります。

(大学庶務部研究支援担当 瀧勇紀)

プロジェクトでの交流を深めることで沢山のことを学びました。企画書の作成や行動指針の浸透方法など議論を繰り返したことで、また業務の多忙を伝えると、他のメンバーが協力してくれたり、全てにおいて連携が重要だと感じました。メンバーとしての関わりは一年でしたが、自身の意識や考え方も変わり良い経験になりました。今後、新メンバーを応援する立場になりましたが行動指針が更に浸透するよう協力していきたいと思ひます。

(大学キャリア支援部 酒井尚子)

平成 30 年度プロジェクトメンバー

法人総務部企画室担当	池田 美保
法人総務部人事給与担当	大住 美香
法人財務部財務担当	吉川 威
大学庶務部研究支援担当	瀧 勇紀
大学庶務部学長・IR 担当	長澤 恵里
大学教育学部教務担当	立浪 伸夫
大学入試・広報部	岡田 郁也
大学キャリア支援部	高津 真人



学園創立 100 周年記念募金の開始延期について

平成 30 年度 6 月より開始予定でした「学園創立 100 周年記念募金」につきましては、諸般の事情により延期となりました。開始時期が決まり次第、改めてご案内させていただきます。宜しくお願いいたします。

平成 29 年度 事業報告

1. 大阪体育大学 (体育学部・健康福祉学部・教育学部・大学院)



大阪体育大学は、2021 年までの「学園の将来構想 (ビジョン)」を踏まえて、「教育力」「研究力」「社会貢献力」「競技力」「就職力」「学生募集力」「広報・マーケティング力」「組織力・経営力」の大学の 8 つの力を向上させて大体力を高め、社会に有益な人材を育成するために、平成 27 年度から 30 年度までの中期計画を策定しました。平成 29 年度の主な取り組みを紹介します。

① 教育力

「大体大教育学部のプライド 社会に飛び立つために」を発行

教育学部の教員が学生たちに是非読んでもらいたい本 177 冊を選び、「大体大教育学部のプライド 社会に飛び立つために」(非売品)を発行しました。それぞれの本には教員のコメントを掲載しており、学生たちにも分かりやすい構成になっています。

「大阪体育大学大学院開設 25 周年・博士後期課程開設 15 周年 記念式典」を開催

平成 4 年に西日本初のスポーツ系大学の大学院創設、また平成 13 年に博士後期課程を設置した大阪体育大学大学院は、開設から 25 年を迎え「大阪体育大学大学院開設 25 周年・博士後期課程開設 15 周年 記念式典」を開催し、200 名を超える多くの卒業生、関係者の皆様、教職員、大学院生にお集まりいただきました。金子公有大阪体育大学名誉教授による「大学院開設草創期について」と題した基調講演、「未来を照らす考動一大阪体育大学の歩みと展望」と題したシンポジウムを実施しました。現在まで、427 名の修士号と 33 名の博士号の学位が授与されています。今後もより高度な学術研究を追求し、スポーツ科学領域で国際的にも活躍できる人材育成、研究に尽力します。

② 研究力

「ひらめき☆ときめきサイエンス～走りを科学する。自分の筋骨格の特徴を調べ、短・長距離走を能力アップ!～」(日本学術振興会後援) を開催

高校生(近畿圏の公立・私立高等学校)を対象に「走りを科学する。自分の筋骨格の特長を調べ、短・長距離能力アップ!」を開催し、20 名を超える参加がありました。このプログラムは日本学術振興会の後援で、大学や研究機関で「科研費」により行われている最先端の研究成果に、小学 5・6 年生、中学生、高校生が、直に見る、聞く、触れることで、科学の面白さを感じてもらう内容です。日頃、高校の教室で受ける授業とは違う雰囲気のなか、体育学部 石川昌紀教授の講義に耳を傾けていました。実習では世界に一つしかない測定機器を用いての「走り」のチェックや、超音波装置を使って筋肉や腱を測定しました。参加者は、自分の筋力や走法など客観的に見ることができ、大変興味を示していました。なお、本事業は、日本学術振興会のホームページにも事例紹介されています。

地方自治体、地域教育機関との提携・連携

平成 29 年より大学の特色あるプロジェクト研究として「インクルーシブ教育推進に向けての具体的方策に関する実際研究」を行ってきました。大阪市教育委員会、岸和田市教育委員会、奈良県教育研究所、和歌山県教育センターや各府県特別支援学校教員、地域小・中学校教員等 30 名が関わり、インクルーシブ教育を推進する課題とその解決策について研究を実施しました。

③ 社会貢献力

貝塚市と協定締結

体育・スポーツを通じた地域住民の健康づくり及び地域社会の活性化に向け、相互の連携強化を図るため協定を締結しました。2020 年東京オリンピック・パラリンピックにかかる情報交換、市民と学生による健康づくり活動、スポーツ振興、行事・イベントの総合協力や施設設備の相互活用など、多方面にわたる協働を進めます。

熊取町と協定締結

“熊取町×大阪体育大学”DASH プロジェクトに関する協働協定を締結しまし



た。少子高齢化、人口減少到来を迎え、住民の健康増進および町の活性化を図るため、運動・スポーツを通じて、永く楽しく元気に暮らせるまちづくりを協働で推進します。

ライフセービング部：救助活動で第五管区海上保安庁関西空港海上保安航空基地より表彰

淡輪海水浴場（大阪府泉南郡岬町淡輪）で発生した水難事故において、本学ライフセービング部員が救助を行い、第五管区海上保安庁関西空港海上保安航空基地より表彰されました。日頃、活動拠点としている海水浴場の海開き期間を通して死亡事故ゼロを達成することができました。



4 競技力

スポーツ庁より「平成 29 年度大学スポーツ振興の推進事業」を受託

「大学横断的かつ競技横断的統括組織（日本版 NCAA）創設事業（大学スポーツ振興の推進）」を委託する 8 大学の 1 つとして選ばれました。

課外活動の主な成績

高松宮記念杯 女子第 53 回 平成 29 年度全日本学生ハンドボール選手権大会で史上 3 校目の 5 連覇を達成したハンドボール部女子はその成績が認められ、関西運動記者クラブ（新聞、通信、放送 175 社、約 700 名加盟）が選出する関西スポーツ賞団体の部を受賞しました。また、国際大会においても、U-22 ハンドボール日本代表にも多くの選手が選出され、体育学部 楠本繁生准教授が女子代表監督を務めました。

第 29 回ユニバーシアード競技大会（2017/ 台北）では本学からも多くの監督、コーチ、選手が参加しました。その中でも見事世界に輝いたサッカー男子日本代表に選ばれた菊池流帆（体育・3 年）さんは、その勝利に大きく貢献しました。

他にもハンドボール男子 U-19 日本代表、バスケットボール男子 U-18 日本代表など、多くの選手が活躍しました。バスケットボール部男子監督 比嘉靖講師は平成 29 年度男子バスケットボール U-22 日本代表監督に就任し、2019 年イタリアで開催予定の第 30 回ユニバーシアード競技大会に向け始動しました。

トルコで開催された夏季デフリンピック競技大会サムスン 2017 で日本代表選手に選出された金持義和さん（大体大 DASH 認定アスリート）は、銀メダル 4 つ、銅メダル 2 つを獲得しました。カナダで開催された国際ジュニア選手権大会、国際柔道選手権大会ではアンドレス・ジョー・ケーシー（体育・1 年）さんが見事優勝を果たしました。

国内では、関西、西日本大会での活躍はもちろんのこと、全日本学生選手権大会において、なぎなた部（演技の部）、ライフセービング部、アルティメット部女子が優勝するなど、今年度も多数のクラブが優秀な成績を収めました。



平成 29 年度学長表彰対象者、クラブ

クラブ名 / 氏名	大会名	成績
ハンドボール部【女子】	高松宮記念杯 女子第 53 回 平成 29 年度全日本学生ハンドボール選手権大会	優勝（5 連覇）
なぎなた部	第 56 回全日本学生なぎなた選手権大会	演技の部（福岡歩、仕入愛梨）優勝
ライフセービング部	第 8 回全日本学生ライフセービングプール選手権大会	4 × 50m メドレーリレー 優勝
サッカー部【男子】 菊池流帆	第 29 回ユニバーシアード競技大会（2017/ 台北）	優勝（世界一）
水上競技部【男子】 金持義和	夏季デフリンピック競技大会サムスン 2017	200m 背泳ぎ 銀メダル 100m 背泳ぎ 銀メダル 4 × 200m 自由形リレー 銀メダル 4 × 100m メドレー 銀メダル 50m 背泳ぎ 銅メダル 4 × 100m メドレー 銅メダル 4 × 100m 自由形リレー 銅メダル

5 就職力

就職状況

公務員現役合格者（教員を除く）は延べ93人と前年度に次ぐ合格者数となりました。

教員採用試験現役合格者は延べ26人で、学校関係には159人が就職しました。

企業、スポーツ関連には279人（前年度310人、前年比89%）が就職しました。

就職希望者の就職率は、体育学部が96.2%（前年度96.4%）、健康福祉学部が92.4%（前年度95.8%）、両学部を合わせると95.3%（前年度96.3%）となりました。

就職希望者の就職率

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
体育学部	98.0%	98.2%	99.2%	96.4%	96.2%
健康福祉学部	96.6%	95.0%	97.1%	95.8%	92.4%
全体	97.7%	97.6%	98.8%	96.3%	95.3%

公務員（教員除く）現役合格者数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
合格者数	85人	83人	76人	94人	93人

教員採用試験現役合格者数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
合格者数	30人	30人	27人	22人	26人

6 学生募集力

入試状況

大学全体の総志願者数は2,695人（前年度2,796人、前年比96.4%）となり、若干の減少となりました。

体育学部は1,904人（前年度1,903人でほぼ前年並み、教育学部は791人（前年度893人、前年比89.0%）で11%の減少となりました。

体育学部の学科別では、スポーツ教育学科は1,313人（前年度1,172人、前年比112%）で12%の増加、健康・スポーツマネジメント学科は591人（前年度731人、前年比81%）で19%の減少でした。

スポーツ教育学科はAO入試の自己推薦型で当学科の募集を始めたことが志願者増につながりました。ただ、健康・スポーツマネジメント学科は前年度に引き続き志願者減少が続いています。

教育学部のコース別では、小学校教育コースは175人（前年度218人、前年比80%）で20%の減少、保健体育教育コースは616人（前年度675人、前年比91%）9%減少と、昨年度増えた揺り戻しの減少となりました。

大学院の総志願者数は博士前期課程が38人（前年度16人、前年比237.5%）で137.5%の増加で、博士後期課程が1人（前年度11人、前年比9%）91%と大幅に減少となりました。

7 広報・マーケティング力

広報活動

パブリシティについては、本学の教育、研究、クラブ活動、社会貢献活動等をプレスリリースしたほか、マスコミからの取材協力に関する連絡調整・実施協力をを行い、テレビや新聞等、マスメディアへの露出増を支援しました。

Webサイト関連については、大学公式ホームページやFacebookにより、クラブ活動や地域貢献のイベント、教員の研究成果など、様々な情報発信を行いました。

広報誌については、OUHSジャーナル、OUHSスポーツの2種を発行し、ハンドボール部女子のインカレ5連覇やラグビー部のAリーグ復帰、DASH認定アスリートの活躍などを掲載しました。

8 組織力・経営力

スポーツ局開局に向けた準備

各附置施設との協働や体制の整備、役割分担について準備委員会と作業部会を設け協議を行いました。

定期的に全学部、教職員に向けた意見交換会も実施し、常に情報の開示、共有に努めました。

健康福祉学部 閉学

健康福祉学部は、大阪体育大学附属福祉専門学校、大阪体育大学短期大学部の歴史を引き継ぎ、平成15年に体育系の大学として初めて設立されました。今日までの15年に渡る歳月の中で1,500名を超える人材を育成し、巣立った皆さんは福祉、教育をはじめとする様々な分野で活躍されています。平成29年度をもってその幕を下ろすことになりましたが、「みんなを愛し、みんなに学び、みんなといっしょに歩く」とする福祉の心を継承し、これからも本学の教育にしっかりと活かしてまいります。

2. 大阪体育大学浪商中学校・高等学校



平成 29 年度の活動は、ある一定の成果は確認できたものの、掲げた目標「泉州を代表する進学校」「大阪を代表するスポーツエリート校」にはまだまだ届いてない現状です。1 年間の計画から取り組みを検証し、また段階的な数値目標をクリアし、着実な歩みを続け、次のステップに向かっていかなければなりません。「不断的努力により、智・徳・体を修め、社会に奉仕する人材の育成」という建学の精神のもと、本学が創設され 97 年。創立 100 周年（2021 年）まで 3 年、浪商学園の 100 周年＝浪商高校の 100 周年であり、その記念すべき大きな節目を躍動感いっぱい、活気溢れる姿で迎え、次の 100 年に繋げていきたいと思っています。

1 生徒募集活動の強化

昨年度から教員組織に入試広報部を配置し、入試対策室と連携した募集活動を行いました。日常の業務、役割分担、各種イベント（体験会、説明会、オープンスクール等）は協力体制の強化を図り、内容も充実したものとなりました。しかし、平成 30 年度入試では中学校 36 名、高校 254 名で、中学校全体の定員数、高校においてはⅠ・Ⅱ類コースのみ、募集人数を大幅に下回りました。



2 大阪体育大学浪商高等学校平成 29 年度 進学実績

平成 29 年度は 273 名の生徒が卒業しました。主な進路の内訳は大学 164 名、短期大学 11 名、専門学校 57 名、就職 23 名となっています。大阪体育大学（体育学部、教育学部）には 52 名が進学しました。今年度の特徴は以下の 3 つです。

- 国公立大学の合格者数 6 名（昨年 4 名）、産近甲龍の合格者数が 23 名と過去最高を記録
- 山口大学、近畿大学の医学部に合格
- 公務員（警察、消防）を含む就職希望者が大幅に増加

3 学力向上のための体制整備

中高とも学習面では「大阪体育大学教育学部との連携」「学内予備校の拡充」「スタディサプリの導入」「NC ルームの活用（講習、自習、アクティブラーニングなど新たな学習空間）」「授業内 ALT」などの取り組みで強化を図りました。



4 100 周年記念館完成

校舎特別委員会が発足し、特別教室棟建設に向けての準備を進めてきました。平成 29 年 6 月に着工し、平成 30 年 3 月竣工しました。「100 周年記念館」と名付けられた建物にはエントランス、NC ルーム、美術教室、音楽教室が作られ、浪商中学校・高等学校の新しい顔としてふさわしい教室棟になりました。

エントランスには歴代のトロフィーなどが飾られ、歴史を感じることができます。NC ルームは、アクティブラーニングはもちろん、次世代の学びの形に対応するための中核教室として様々な使い方ができる仕様になっています。大いに活用し、「自ら考え自ら行動することが出来る生徒の育成に役立てる空間になればと考えています。

5 クラブ活動 実績

クラブ活動、体育分野では中高専属トレーナーおよび大阪体育大学「大体大 DASH プロジェクト」との連携のもと「トレーニング講座」「貧血、栄養講習」「体力測定」「トレーナーの合宿、遠征、大会帯同」など他校にはないスポーツ科学的知見を取り入れました。

大阪体育大学浪商高等学校 主なクラブの成績

クラブ名	大会名	成績
男子硬式野球部	平成 29 年度春季大会近畿地区高校野球大会	ベスト 4
	平成 29 年度春季大会近畿地区高校野球大会大阪府予選	準優勝
	第 99 回全国高等学校野球選手権大阪大会	ベスト 8
水泳部	平成 29 年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会 (多数出場)	100m バタフライ 4 位入賞
	第 59 回日本選手権 (25m) 水泳競技大会	100m バタフライ 出場
	ジャパンオープン 2017 (50m)	100m バタフライ 出場
ハンドボール部	平成 29 年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会	3 年連続出場 (4 回目)
	平成 29 年度第 41 回全国高等学校ハンドボール選抜大会	ベスト 4 4 年連続出場 (9 回目)
	年代別日本代表選手 (U-19、U-16) 多数	
陸上部	平成 29 年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会	女子 100m、200m 出場 (1 名) 女子 800m 出場 (1 名)
	第 72 回国民体育大会 (愛顔つなぐえひめ国体)	少年女子 B 800m 5 位
	第 5 回全国高等学校陸上競技選抜大会	女子 ハンマー投げ 出場 (1 名)
	第 11 回 U18 日本陸上競技選手権大会	男子 砲丸投げ、円盤投げ 女子 800m 出場 (各種目 1 名)
	第 70 回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会	男子 砲丸投げ、円盤投げ 出場 (1 名) 女子 100m 2 位、200m 3 位、800m 5 位 (2 名)、1500 m、3000 m、ハンマー投げ 出場 (各種目 1 名)
	平成 29 年度近畿地区高等学校駅伝競争大会	10 位
女子バスケットボール部	平成 29 年度第 65 回大阪高等学校バスケットボール新人大会 (中央大会)	ベスト 4
	平成 29 年度第 64 回近畿高等学校バスケットボール大会	3 位
サッカー部	平成 29 年度大阪高校春季サッカー大会 兼 全国高校総体予選	ベスト 32
柔道部	平成 29 年度大阪府高等学校総合体育大会柔道の部	男子 個人 81kg 級 3 位
	第 49 回全日本ジュニア体重別選手権大阪府予選会	男子 個人 55kg 級 3 位
	大阪高校強化選手に選出	
体操部	第 71 回近畿高等学校体操競技選手権大会	女子 団体 総合 3 位
レスリング部	2017 年全国高校生グレコローマン選手権	個人 ベスト 16
	2017 年風間杯全国高校選抜大会・個人戦	55kg 級 出場
学外クラブ ボクシング	第 29 回全国高等学校ボクシング選抜大会 兼 JOC ジュニアオリンピックカップ	ベスト 8
学外クラブ 空手	カラテドリームフェスティバル 2017 全国大会	優勝 2 名
学外クラブ 競技エアロビク	第 8 回全日本高等学校エアロビク選手権大会	女子 シングル部門 2 位

大阪体育大学浪商中学校 主なクラブの成績

クラブ名	大会名	成績
ハンドボール部	全国中学校体育大会 第 46 回全国中学校ハンドボール大会	ベスト 8
	第 71 回大阪中学校総合体育大会	優勝
	2017 年度第 21 回四日市ドームカップ中学生ハンドボール大会	優勝
	第 13 回春の全国中学生ハンドボール選手権大会 大阪代表決定戦	優勝
	第 13 回春の全国中学生ハンドボール選手権大会	ベスト 8
	第 26 回 JOC ジュニアオリンピックハンドボール大会 7 名が大阪府選抜チームに選出	
水泳部	第 25 回近畿私立中学高等学校水泳競技大会	入賞者多数
	第 57 回全国中学校水泳競技大会	出場
	ナショナル強化合宿選手	

3. 大阪青凌中学校・高等学校



大阪青凌中学校・高等学校の基本目標は、1) 校訓（自主自律・稚心を去れ）の精神を体現し、常に生徒の力を伸ばすことを意識した教育活動の取り組み、2) 生徒・保護者・教職員の学校に対する満足度の向上、3) 国公立大学 35 名（京大・阪大・神戸大を含む）、関関同立 100 名の合格者数の実現、以上 3 つです。

1 平成 29 年度大学進学実績

国公立大学は、筑波大学・千葉大学・神戸大学・大阪市立大学・大阪府立大学等、計 28 名（昨年度 23 名）の合格者を出すことができました。実数の上で 2 年連続の増加です。しかしながら中期目標である京大、阪大の合格者がありませんでした。来年度はこの最上位校を含めた中期目標の達成をめざします。

関西 4 私大（関関同立）の合格者（延べ数）は、私大上位校の難化にともない 50 名にとどまりました。なお産近佛龍の合格者（延べ数）は 199 名となりました。これらの合格についても、来年度に向けて特に関西 4 私大の合格者倍増をめざします。また入試対策の強化として、本格的に放課後の外部予備校講師による講習を受業者負担で開始しました。対象は高校 2 年生および 3 年生です。

2 国語科授業を中心とした文章力強化

国語の授業を中心とした文章力養成の取り組みを継続して実施していますが、平成 27 年度以降の「2020 年の大学入試改革」も視野に入れつつ、系統性や 6 年間を見通した取り組みの再編をしました。特に中学の国語授業においては、授業で身に付けた文章力をもとに、新聞への投書や長期休暇中の作文コンクールに積極的に取り組み、学校単位で応募するようにしています。結果、水の作文コンクール中央審査佳作を筆頭に、新聞掲載 2 名、作文コンクール入選 6 名という、大変喜ばしい結果につながりました。



3 アクティブラーニング オンライン英会話授業の充実

特進コース（文系）では、日常生活における身近な話題を英語で発信することを目標に、英会話の授業を行っています。この授業では、インターネット回線を利用したオンライン学習ツールを活用し、パソコンの画面に映る外国人講師とマンツーマンで英会話を学んでいます。1、2 学期は、異文化理解を深めながらグローバルな視点を養い、3 学期には、「学校に制服は必要か」、「放課後のアルバイトの是非」などのテーマを設定し、ディベートを行います。



4 高等学校吹奏楽部が北摂地区代表に選出



豊中市立文化芸術センターにおいて大阪府吹奏楽コンクール北摂大会（高等学校小編成の部）が開催されました。「仮面幻想」（作曲：大栗裕）を好演し、見事優秀賞を獲得し北摂地区代表に選出されました。北摂地区代表として臨んだ大阪府大会では、関西大会への出場こそ叶いませんでしたが、存分に演奏を楽しんで奨励賞を受けました。

少ない部員数ながら、互いに切磋琢磨して日々の練習に励んだことが、バンドとしてのチームワークを育み、このような素晴らしい結果につながりました。

平成 29 年度 事業報告

4. 大阪体育大学浪商幼稚園



知育・徳育・体育を習得し、生活を豊かなものとするために自ら進んで創造する子ども、またバイリンガル保育環境により多様性を柔軟に受け入れ、個性を輝かせる豊かな表現力を持つ子どもを育成します。

1 標準クラスにおける「英語遊び」の試験的導入

- すべての園児が英語という言葉を通して、季節や文化に触れながら豊かな思考力を養う
- ネイティブやバイリンガル教員とのコミュニケーションから、自己表現への意欲を育む
- アクティビティに自ら参加し考えて行動することで、判断力と自信を培う

標準クラスにおいて、イメージプログラムで培ってきたノウハウを生かし、英語教育とは異なる「英語で感じ、英語で遊ぶ」をコンセプトとした「英語あそび」の導入を試験的に開始しました。平成 30 年度には TPR 指導法（「Total Physical Response（全身反応教授法）」、身体の動きを通して「聞くこと」の能力を発達させる方法）に基づいたレッスンを年間カリキュラムの中で展開していく予定をしています。

2 支柱のバリアフリー改修工事完了

南・東園舎を支えるピロティ支柱すべてのバリアフリー施行（衝突での怪我を防止）が完了しました。南から北に向かって、色の三原色から始まり虹色に一本一本変化をもたせました。プロテクションとしての機能のみならず、園生活において日々さりげなく色に親しむことは、様々な物・動物・植物・自然現象などの認識に繋がる大切な要素です。保育時間のみならず、登降園時においても環境を通して、子ども達や先生方とのコミュニケーションの機会が広がることを願っています。

ミニ広場側の支柱 2 本は工事業者に無理をお願いして、ある「想い」をオブジェ風に仕立てていただきました。円柱のアクリルボードの中には、たくさんのカラーボールが詰まっています。支柱が建物を支える様に、幼稚園は子ども達、保護者の皆様、教職員が一つになり支えられることで成り立っています。来年度、浪商幼稚園は創立 70 周年を迎えますが、これからの園の確かな存続は、どんな苦難があっても、確かな信頼に基づいたみんなの絆という支えがあるからこそ。そんな「想い」を形にしました。



3 大型遊具の設置

スウェーデンの HAGS 社はヨーロッパ最大の公園施設メーカーです。多彩な製品の中でも遊具は特に有名で、ヨーロッパを中心に世界 70 カ国に輸出され、そのクオリティと魅力は社会や文化の違いを超えて、そこで遊ぶ子ども達の笑顔で証明されています。船で 2 ヶ月かけてやってきたパーツは丸二日を費やして、やっと組み上がりました。北欧らしい彩りやデザインが園庭に華を添えてくれることでしょう。

2 歳児さんや年少さん向けのコンパクトな遊具を選択したことで、あわせて旧の遊具を撤去して出来たオープンスペースにサンシェードを設置し、日陰の下で子ども達が走り回ったり、ごろごろ遊べる様になりました。

5. 平成 29 年度 決算の概要

平成 29 年度 資金収支計算書

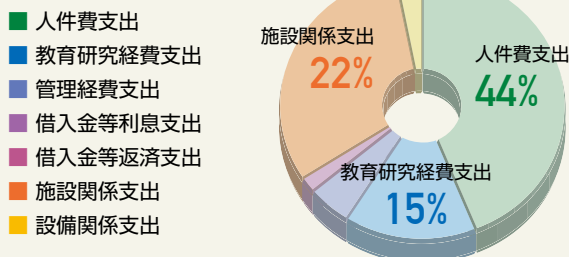
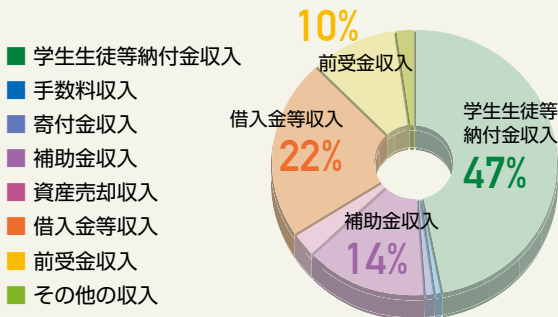
収入の部 (単位: 千円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	4,243,690	4,240,008	3,682
手数料収入	106,610	109,991	▲3,381
寄付金収入	33,240	33,240	0
補助金収入	1,231,440	1,234,650	▲3,210
(国庫補助金収入)	289,960	290,505	▲545
(府県補助金収入)	941,480	944,145	▲2,665
資産売却収入	52,310	52,485	▲175
付随事業・収益事業収入	36,390	41,837	▲5,447
受取利息・配当金収入	12,070	12,081	▲11
雑収入	226,820	229,019	▲2,199
借入金等収入	2,000,000	2,000,000	0
前受金収入	843,370	905,013	▲61,643
その他の収入	202,320	203,713	▲1,393
資金収入調整勘定	▲1,169,920	▲1,181,209	11,289
前年度繰越支払資金	1,920,030	1,920,031	
収入の部合計	9,738,370	9,800,859	▲62,489

支出の部 (単位: 千円)

科目	予算	決算	差異
人件費支出	3,583,984	3,582,464	1,520
教育研究経費支出	1,289,630	1,262,812	26,818
管理経費支出	448,010	443,114	4,896
借入金等利息支出	2,940	2,932	8
借入金等返済支出	125,000	125,000	0
施設関係支出	2,554,030	2,542,612	11,418
設備関係支出	274,343	274,234	109
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	488,907	479,016	9,892
予備費	88,505		88,505
資金支出調整勘定	▲417,330	▲541,159	123,829
翌年度繰越支払資金	1,300,350	1,629,834	▲329,484
支出の部合計	9,738,370	9,800,859	▲62,489

※単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります
※()の科目は内数です



平成 29 年度 事業活動収支計算書

(単位: 千円)

科目	予算	決算	差異
収入の部			
学生生徒等納付金	4,243,690	4,240,008	3,682
手数料	106,610	109,991	▲3,381
寄付金	32,710	32,710	0
経常費等補助金	1,231,440	1,234,650	▲3,210
付随事業収入	36,390	41,837	▲5,447
雑収入	226,820	229,019	▲2,356
収入計	5,877,660	5,888,372	▲10,712
支出の部			
人件費	3,622,558	3,620,179	2,379
教育研究経費	1,993,460	1,967,825	25,635
(減価償却額)	702,910	704,088	▲1,178
管理経費	554,720	550,550	4,170
(減価償却額)	106,710	107,437	▲727
徴収不能額等	1,040	528	512
支出計	6,171,778	6,139,084	32,694
収支差額	▲294,118	▲250,711	▲43,407
収入の部			
受取利息・配当金	12,070	12,081	▲11
その他の教育活動外収入	0	0	0
その他の教育活動外収入計	12,070	12,081	▲11
支出の部			
借入金等利息	2,940	2,932	8
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	2,940	2,932	8
収支差額	9,130	9,150	▲20
経常収支差額	▲284,988	▲241,562	▲43,426
収入の部			
資産売却差額	0	711	▲711
その他の特別収入	12,220	14,489	▲2,269
特別収入計	12,220	15,200	▲2,980
支出の部			
資産処分差額	6,362	6,050	312
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	6,362	6,050	312
収支差額	5,858	9,150	▲3,292
予備費	161,210		161,210
基本金組入前当年度収支差額	▲440,340	▲232,412	▲207,928
基本金組入額合計	▲935,860	▲605,759	▲330,101
当年度収支差額	▲1,376,200	▲838,170	▲538,030
前年度繰越収支差額	▲11,226,870	▲11,226,865	▲5
翌年度繰越収支差額	▲12,603,070	▲12,065,035	▲538,035

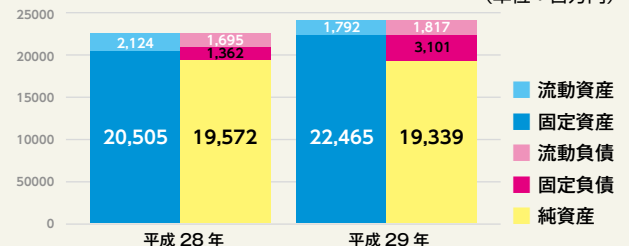
参考 (単位: 千円)

科目	予算	決算	差異
事業活動収入計	5,901,950	5,915,654	▲13,704
事業活動支出計	6,181,080	6,148,065	33,015

※単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります
※()の科目は内数です

平成 29 年度末 貸借対照表グラフ

(単位: 百万円)



平成 30 年度 学園設置校入試結果

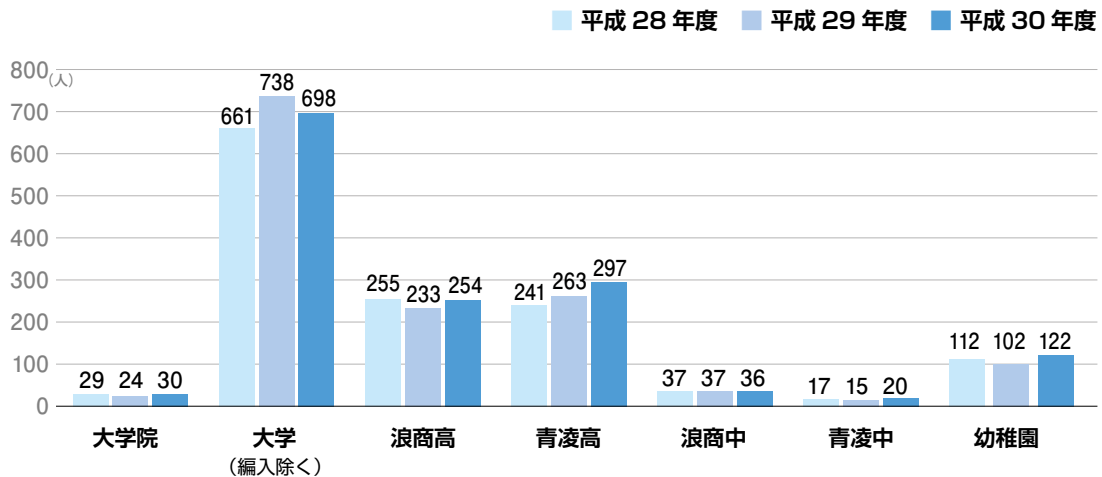
平成30年5月1日現在

設置校	区分	募集数	志願者数	合格者数	入学者数(H.29)
大学	体育	520	1,904	725	548(571)
	教育	125	791	322	150(167)
	計	645	2,695	1,047	698(738)
大学院	前期	24	38	30	29(13)
	後期	6	1	1	1(11)
	計	30	39	31	30(24)
浪商高	専願		213	210	210(203)
	併願		691	660	44(30)
	計	260	904	870	254(233)
青凌高	専願		135	133	133(81)
	併願		763	762	164(182)
	計	280	898	895	297(263)
浪商中		60	41	39	36(37)
青凌中		30	38	35	20(15)
幼稚園	3歳児	120	117	117	117(91)
	4歳児	若干名	5	5	5(10)
	5歳児	若干名	0	0	0(1)
	計	120	122	122	122(102)
合計		1,425	4,737	3,039	1,457(1,412)

大阪体育大学 編入学試験結果

学部	年次	募集数	志願者数	合格者数	入学者数(H.29入学者)
体育	2	若干名	3	3	3(1)
	3	若干名	4	4	4(1)
合計			7	7	7(2)

設置校別 入学者数 (推移)

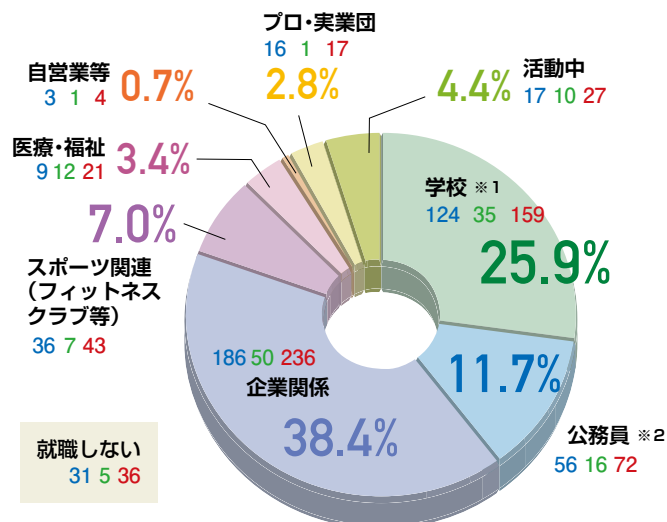


平成29年度 進路状況等

大阪体育大学

平成30年5月20日現在

項目	体育学部	健康福祉学部	両学部
H29年度 卒業生	478	137	615
就職希望者(進学・その他を除く)	447	132	579
就職者(アルバイト・活動中・進学・その他を除く)	430	122	552
就職率	H29年度	96.2%	95.3%
	H28年度	96.4%	96.3%
	H27年度	99.2%	98.8%
	H26年度	98.2%	97.6%
	H25年度	98.0%	97.7%



※1 平成29年度の教員(現役専任)合格者数は延べ26名です。(平成28年度は延べ22名でした。)
 ※2 平成29年度の公務員(教員除く)の合格者数は延べ93名です。(平成28年度は延べ94名でした。)

内訳人数
 体育学部(人) 健康福祉学部(人) 両学部合計(人)

大阪体育大学浪商高等学校

大阪青凌高等学校

平成29年度大学入試合格実績

国公立大学

学校名	人数
筑波大学	1
和歌山大学	1
山口大学	1
兵庫県立大学	1
和歌山県立医科大学	2

関西の主な私立大学

学校名	人数
大阪体育大学	52
関西大学	1
関西学院大学	1
同志社大学	1
立命館大学	1
京都産業大学	9
近畿大学	11
甲南大学	1
龍谷大学	2
関西外国語大学	6
京都外国語大学	2
桃山学院大学	23

他エリアの私立大学

学校名	人数
法政大学	1
東洋大学	6
拓殖大学	4
順天堂大学	1

平成29年度大学入試合格実績

国公立大学

学校名	人数
神戸大学	1
大阪市立大学	1
大阪府立大学	2
大阪教育大学	1
奈良教育大学	1
滋賀大学	2
奈良県立大学	2
滋賀県立大学	1
兵庫県立大学	1
筑波大学	1
千葉大学	1
新潟大学	1
福井大学	1
富山大学	2
鳴門教育大学	1
島根大学	3
青森公立大学	1
都留文科大学	1
公立鳥取環境大学	1
山口県立大学	1
下関市立大学	1
北九州市立大学	1

関関同立

学校名	人数
関西大学	17
関西学院大学	3
同志社大学	2
立命館大学	28

産近甲龍他

学校名	人数
京都産業大学	71
近畿大学	58
龍谷大学	57
佛教大学	14



浪商学園報 **ちぬ** Vol. 53
CHINU

Osaka University of Health and Sport Sciences / OUHS Namisho Junior and Senior High School /
Osaka Seiryō Junior High School and Senior High School / OUHS Namisho Kindergarten



学校法人浪商学園 学園報 **ちぬ** No.053 平成 30 年 6 月 20 日発行

発行者：学校法人浪商学園 総務部企画室／発行責任者：石川朋広

〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1

TEL 072-479-3111 FAX 072-453-8972

学園ホームページ：<https://www.namishogakuen.jp/>

印刷・製本：株式会社毎日新聞大阪センター